

●GDP速報（実質季節調整系列）

国内総生産(支出側)	年率表示 (10億円)	四半期・前期比	
		2次速報値	(1次速報値)
[年率換算]		0.6 % ↗	(1.0 %)
		[2.5 %]	[(4.0 %)]
民間最終消費支出	301,186	0.8 % ↗	(0.9 %)
うち家計最終消費支出	293,370	0.8 % ↗	(0.9 %)
民間住宅	16,518	1.3 % ↗	(1.5 %)
民間企業設備	82,953	0.5 % ↗	(2.4 %)
民間在庫品増加	-1,255	-	-
政府最終消費支出	106,215	0.4 % ↗	(0.3 %)
公的固定資本形成	26,006	6.0 % ↗	(5.1 %)
公的在庫品増加	29	-	-
財貨・サービス純輸出	-3,185	-	-
輸出	87,955	△ 0.5 % ↘	(△0.5 %)
輸入	91,140	1.4 % ↗	(1.4 %)

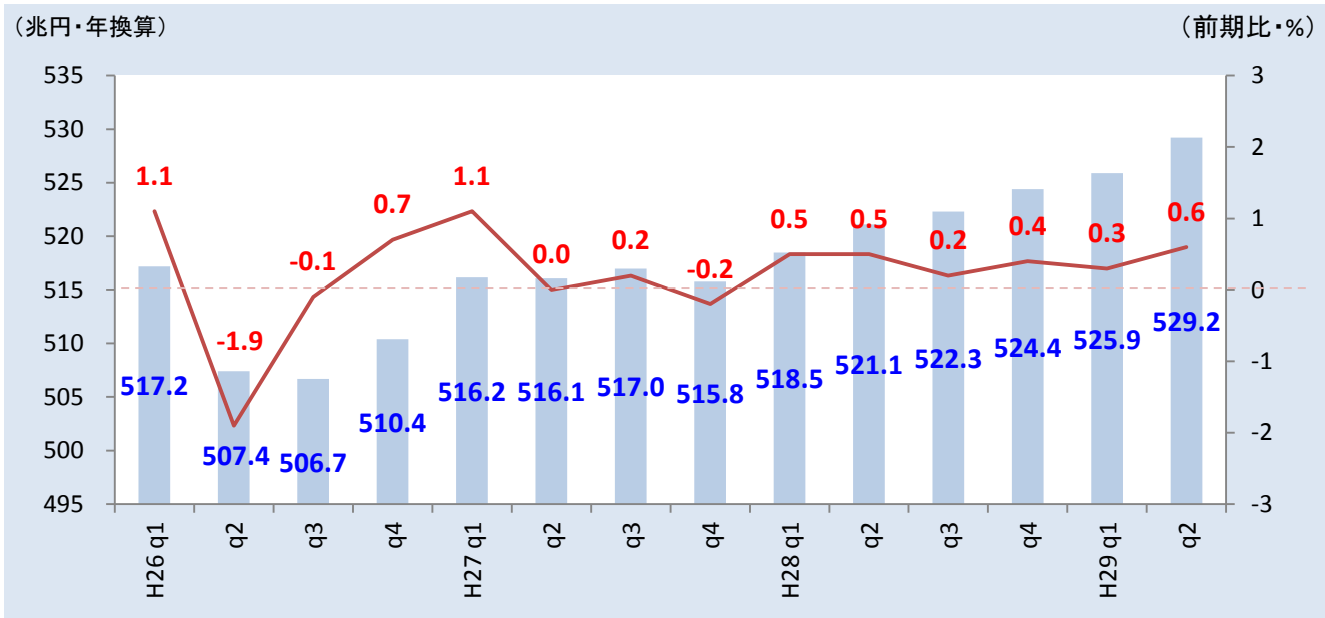
平成29年4～6月の実質GDP2次速報値は、前期比0.6%増、年率換算は2.5%増となり、1次速報値(前期比1.0%、年率換算4.0%)から下方改定となった。

GDPを内外需要別の寄与度で見ると、国内需要(内需)が0.9%(1次速報値1.3%)、財貨・サービスの純輸出(輸出-輸入)が▲0.3%(1次速報値▲0.3%)であった。

主要項目では、民間企業設備が0.5%と1次速報値(2.4%)から大幅な下方改定となった。これは、1次速報で仮置き値としていた需要側推計値について、「法人企業統計」(4-6月期)等を反映した結果、下方改定されたことによる。

また、民間住宅も1.3%と1次速報値(1.5%)から下方改定となった。不動産仲介手数料が下方改定に寄与したこと等による。

●四半期別GDP推移



内閣府 国民経済計算(GDP統計)